優良省エネルギー設備顕彰事例 9

(社)日本冷凍空調設備工業連合会会長佳作

氷蓄熱エアコンへの更新建物

設備所有者:㈱フタタ

設備施工者:㈱九電工 福岡支店

1. はじめに

フタタ大橋店は、紳士服販売店舗で郊外店舗を 多数営業展開し、空調方式は電気式空冷ヒートポ ンプエアコンが主体となっている。

本計画の実施にあたり、物販店舗の電力消費量は照明と空調とに大別される。そこで、空調のランニングコスト低減に着目し、安価な深夜電力の利用と省エネルギー性を考慮した氷蓄熱エアコン(エコ・アイス)への更新を実施した。

ここでは、1階の店舗部を対象とし既設非蓄熱 エアコンと同能力機器を設置、経済性の比較と物 販店舗における空調負荷の検証について報告を行 う。

2. 建築概要

建物名称:(株)フタタ大橋店

所 在 地:福岡県福岡市南区大橋2丁目1-9

 建 築 主:(株)フタタ

 構 造:鉄骨造

 階 数:地上2階

床 面 積:1階540m²、2階260m²

工 期:平成12年4月~平成13年10月(計測

期間共)

3. 設備概要

1階店舗および2階事務室、倉庫とも非蓄熱電気 式空冷ヒートポンプエアコンを用いており、個別 およびマルチタイプの天井カセット形にて空調を 行っている。 今回は、1階の店舗に安価な夜間電力を利用したピークカット&ピークシフト方式のエコ・アイス蓄熱エアコンに更新している。また、隣接住居を考慮しサイレントエアコンを採用(標準同形比△10dB)。空調機器を以下に示す。

空調機: 氷蓄熱・ピークカット&シフト方式 同時発停(ツイン) 10HP×4台 氷蓄熱・ピークシフト方式 個別(ペア) 5HP×1台 (三菱重工製)

4. 測定の概要

(1)測定項目および測定ヶ所(測定点は図1・2平面 図参照)

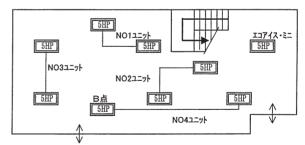


図1 1階店舗平面図

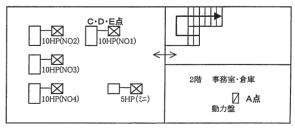


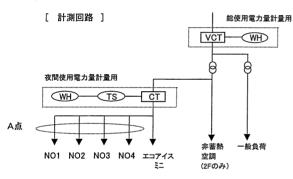
図2 2階屋上平面図

28 冷凍空調設備 2005年 1 月15日号



1)電力値(屋内動力盤内で計測)

①エコアイス (動力) A点



- 2)温湿度 エコアイスの冷暖房能力の補正およ び室内負荷の想定等に用いる。
 - ①店舗内室内機 B点 室内機吸込・吹出温度 室内機吸込・吹出DB、RH
 - ②外気温度(屋上) C点
- 3)蓄熱槽運用状況
 - ①水位(氷の利用状況の確認) D点
 - ②水温(同上) E点

(2)検証・評価項目

- 1)室外機の運転状況から室内負荷を想定
- 2)エコアイスの経済性

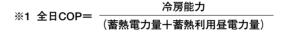
エコアイス導入効果 (氷蓄熱システムに対す る電力料金メリット)

5. 検証・評価結果

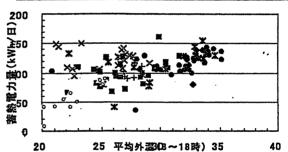
(1)建物負荷の想定

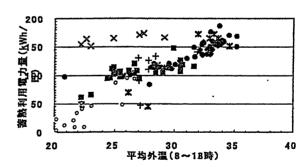
①負荷算出方法:1階部分に設置した1台の室内 ユニットの能力を、吸込みと吹出しの空気エ

- ンタルピを算出し、重量風量を掛ける事により求める (No4ユニット)。
- ②No4ユニットの蓄熱電力量(夜間)・蓄熱利 用電力量(昼間)・全日COP¹の特性を図3に まとめた。データは、H12年H13年すべてプ ロットしてある。
- ・1日当りの蓄熱電力量(夜間)は50~150kWhで外温の影響が少なく、蓄熱利用電力量(昼間)も50~150kWhと外温の影響が強く(9~10kWh/℃)、低外温では少なくなっている。
- ・全日COPはH12、H13年とも、全体に約2~3 の間で推移しており、外温の影響は少なくなっている。









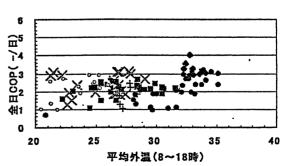


図3 全日COP特性(計測値)

2005年1月15日号 冷凍空調設備 29

- ③この全日COP特性を基に、4台分の全日電力 量とエコアイスミニから²²この建物冷房負荷 を求めた(図4)。
- ・H12、H13年とも、8月の外温が最も高く(31 ~35℃)で負荷は約1012(kWh/日)、9月の 外温は22~31℃で約562(kWh/日)、10月の 外温は22~26℃で約450(kWh/日)の負荷で、 ほぼ10時間程度の運転である。
- ・1階部の床面積を約540m²とすると、平成12・ 13年とも、8・9月の夏季では、100~180 (W/m²) 程度の空調負荷だと思われる。

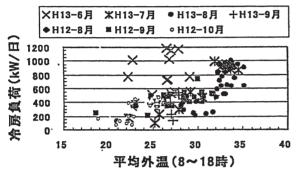


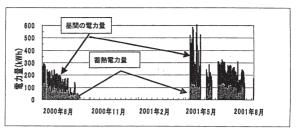
図4 建物冷房負荷の計測値

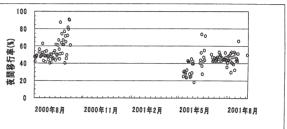
- ※2 エコアイスミニ (5馬力) は計測していないが、容量 比率で建物負荷に組み込んだ。
- (2)夏季の運転パターン検証(平成12年と平成13年 8月末の運転データ)(略)
- (3)夜間の蓄熱電力量と昼間の蓄熱利用電力量 (No1~No4ユニット4台合計値)
- ・図5に平成12年8~10月と平成13年6~9月までの 蓄熱電力量と昼間の蓄熱利用電力量の計測値、 夜間移行率、外気温度を示す。
- ・各月ごとの1日単位の平均データを基に解析す ると

	〈蓄熱	電力量(kWh)	/蓄	熱利用電力量(kWh) /夜	間移行率(タ	%) >
H12年8月	(平均外温32.6℃)	123.4	/	147.9	/	45.2	
9月	(平均外温26.8℃)	99.6	/	104.4	/	48.6	
10月	(平均外温22.2℃)	55.3	/	41.7	/	61.9	
H13年6月	(平均外温25.52℃)	122.26	/	285.59	/	32.2	
7月	(平均外温27.98℃)	112.04	/	130.14	/	47.27	
8月	(平均外温30.07℃)	114.84	/	139.54	/	45.05	
9月	(平均外温27.58℃)	101.5	/	111.24	/	48.83	

と外温が下がっていくにつれて、蓄熱と蓄熱利用 電力量は減少し、夜間移行率は増加している。

・冷媒液ポンプによるピークカット形氷蓄熱システムの特長『安価な深夜電力を有効に用い、昼間に電力シフトを計る』が良く出ているデータである。





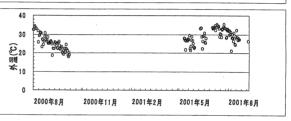


図5 ISU10A使用時の電力量(夜間と昼間)、夜間移行率・外温(平成12、13年夏季の計測結果)

6. 検証のまとめ

物販店舗で、平成12年と13年の夏場に、エコア イス10HP 4台の運転データを解析した結果

- (1)平成12年と13年での外気温度の発生頻度も比較的よく似ており、店内空調使用頻度も朝10時から夜20時過ぎまでと変わらないことから、電力使用量や氷蓄熱システムの夜間移行率は、ほぼ同等な結果が得られた。
- (2)冷房時の建物負荷は平成12年、13年共、8月を ベースに見ると
 - ・外気温度31~35℃で1日当たり、約1,010kW/ 日である。
 - ・1階店舗床面積540m²、10時間運転のデータから、夏場の空調負荷としては、約100~180W/m²の空調負荷である。
- (3)夜間移行率は、8月・9月で約45~49%である。 10月になると、約62%とかなり上がってくる。
- (4)氷蓄熱システムの運転パターンとして、夜間10時から蓄熱、午前ピークシフト運転を約4時間、13時から3時間はピークカット運転、午後のピークシフト運転を4時間と、典型的な運転を行い、昼間の空調電力低減に寄与していることが判った。

30 冷凍空調設備 2005年 1 月15日号

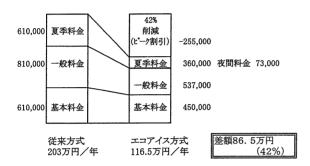
7. 経済性の効果

既設非蓄熱空調設備の更新費用および運転実績 と氷蓄熱システム導入結果は以下のとおりであ る。

(1)イニシャルコスト

	従来方式	エコアイス方式	
	1,050万円	1,500万円	
	0万円	200万円	(補助金)
合計	1,050万円	1,300万円	
			差額250万円

(2)ランニングコスト



(3)経費回収年(単純)

イニシャルコスト/ランニングコスト=2.89

≒3年

非蓄熱システムとの増分費用は、ランニングコス トによるメリットで3年で回収が可能。その後は、 使うほど設置者のメリットとなる。

8. おわりに

今回は、既設建物を対象に、お客様のニーズ (消費電力量の低減) にあった空調システムの導 入とピークカットによる蓄熱割引電力料金メニュ ーを提案し、物販店舗における最適な空調システ ムを実証することができたが、設備費に対する 「氷蓄熱空調システム設置補助金制度」の適用が 近年採用出来ないことが残念である、それでも投 資回収年は約5年となり設置者へのメリットはあ る内容であり、将来的に採用が拡大していくもの と考えられる。

♡ョコのカギ

- は不滅です。
- ⑨力士がご愛用の調味料です。
- ①やせ過ぎ? 太り過ぎ? ――と体重 から肥満度の数値を計算します。
- 13これを書き損じると、郵便物が自分の 元に戻ってきてしまいますよ。
- ⑮鳥の気分を味わえる――ダイビング。
- の身のまわりについての心がけ。 外見だ けでなく、言葉や態度も含まれますよ。
- ②七十歳のお祝い。今や"まれ"ではあ りません。
- 22周の太公望の趣味でした。
- ②一攫千金を夢に見て買いますが、当た るのは末尾の一桁です…。

じます。

ラけって

١

を振

るう大胆なリストラ計

新聞や雑誌に

0

♡タテの カギ 握られないように ムでおなじみです

BC順に読 題]全部できたら んでください。 重 そのことばが答え

です。

٤

ŀ

めるけど書けな

П ス 7 I ワクの7文字をA ۴ • ズ ル

出

題 (株) 目玉 創作 室

答えは48ページにあり ŧ す

2005年1月15日号